

保育室だより

11月11日

記入者名 N

欠席者名	3名		
出席者数	15名	保育者名	4名

時間	子どもたちのようす
10:00	<p>お母さんとお別れをする時に悲しそうにめそめそしている子も、お母さんの姿が見えなくなると気持ちを切り替えて、それぞれ好きなことをしはじめる。さっそくおにぎりを食べ始める子、おもちゃを出す子など様々だ。</p> <p>トモちゃんは部屋に入るのを嫌がって泣いて、廊下を走って逃げてる。アサちゃんが気がついて「おいで、遊ぼう」と呼びに行く。トモちゃんは部屋に入って少し泣いていたが、自分で「お母さんはお勉強」と言って納得して泣きやみ、おにぎりを持って先におにぎりを食べていた子たちのところへ行き、ケイトちゃんのお世話をする。</p> <p>ジンちゃんがブロックで遊んでいるところにヒトシちゃんとセイちゃんがやってくる。ジンちゃんがつなげたブロックをヒトシちゃんを取り上げ、それをセイちゃんが取った。ジンちゃんは「遊んでいたのに、遊んでいたのに」と言いながら抗議する。しばらくブロックの取り合いになる。</p> <p>タツロウちゃんは窓の下に大積み木を運ぶ。たくさん運んで上に上り、隣の消防署のベランダで喫煙している職員さんたちを熱心に見ている。そこへマコトちゃんがやってきて、隣に立って外を見る。コウタちゃんもやってきて、一緒に外を見る。コウタちゃんは隣の建物の排気ダクトを見て『三匹のこぶた』を思い出したらしく、「えんとつ、えんとつ」と言う。マコトちゃんは大積み木に上ることはできたが、降りられなくて保育者の手を借りようとする。保育者が降り方を教えると、上手に降りられるようになった。</p> <p>リンちゃんは部屋の真ん中で歌を歌いながら楽しそうに飛び跳ねている。カナちゃんとフトシちゃんもやってきて、みんなで一緒に飛び跳ねる。楽しそうな笑い声に、部屋中のみんなもしばらくその様子を見て、ニコニコしている。</p> <p>セナちゃんはおにぎりを食べ終わった後、口のまわりについた海苔を取りにトイレに行く。洗面ボウルのゴム栓をしめて少し水を溜めて、時々手</p>

<p>11 : 00</p>	<p>を水に浸して上手に海苔を取る。そこへケイトちゃんがやってきて水を出して遊び始める。蛇口に手を当てたので水が飛び散り、セナちゃんにかかってしまった。セナちゃんはびっくりしていたが、ケイトちゃんは夢中になって遊んでいた。</p> <p>キョウセイちゃんとユマちゃんが走って遊んでいる。追いかけてこらしく、先を走るユマちゃんをキョウセイちゃんが追いかけて抱きついている。</p> <p>トモちゃんが箱に入ったブロックをすくって遊んでいる。何人かやってきて一緒に遊びたい様子だったが、トモちゃんは一人もくもくと遊んでいた。</p> <p>ヒトシちゃん、セナちゃんが靴を出して履いてみている。リンちゃんも来て、保育者に自分の靴を見せている。</p> <p>セイちゃんは電車のおもちゃで遊んでいる。フトシちゃんやジンちゃん、ヒトシちゃんがやってきて、近くで同じように電車のおもちゃで遊んでいる。セイちゃんは他の子の電車が欲しくなると「ありがとう、かして、やさしい」と言いながら、交換を試みる。うまく交換できる時と、できない時があった。</p> <p>ユマちゃんがシール絵本に貼られているシールをはがして、大積み木に貼りかえている。コウタちゃんも一緒に遊ぼうとするが「だめ」と断られる。コウタちゃんはユマちゃんが他の遊びに行ってから、シールを絵本に貼り直していた。</p> <p>マコトちゃんが、駅舎のおもちゃを持ってきてタツロウちゃんのそばで遊ぼうとすると、タツロウちゃんがおもちゃを取り上げて抱え込んでしまう。マコトちゃんは驚いて「返して」と言うが返してもらえない。悲しくなってタツロウちゃんの前で座り込んで、大きな声で泣く。タツロウちゃんは「だめ」と言ってがんばっている。そこへカナちゃんがやってきて、タツロウちゃんからパッとおもちゃを取ると、持って行ってしまった。タツロウちゃんはびっくりしていた。セナちゃんがティッシュを持ってきて、マコトちゃんの涙をふいてあげた。</p> <p>ユマちゃんが自分の荷物を持って棚の中に入り込み、おにぎりを取り出して食べ始める。キョウセイちゃん、セイちゃん、コウタちゃん、カナちゃん、フトシちゃんも次々と棚の中に入ったり出たりしながら、隣同士のお友達と顔を見合わせて嬉しそうにしている。ユマちゃんは棚の中でゆっくりとおにぎりを完食してから、出てきた。</p> <p>アサちゃんがおもちゃの卵をお皿にのせて、フォークでつついて遊んでいて、近くにいたマコトちゃんに「はい、あーん」と食べさせる真似をすると、上手に食べる真似をしてくれて嬉しそう。さらに、ケイトちゃんやタツロウちゃんにも食べさせに行くが、二人は恥ずかしがって食べる真似はしないで笑っていた。</p>
<p>12 : 00</p>	<p>アサちゃんがおもちゃの卵をお皿にのせて、フォークでつついて遊んでいて、近くにいたマコトちゃんに「はい、あーん」と食べさせる真似をすると、上手に食べる真似をしてくれて嬉しそう。さらに、ケイトちゃんやタツロウちゃんにも食べさせに行くが、二人は恥ずかしがって食べる真似はしないで笑っていた。</p>

チャイムの音をみんなで聞いて待っていると、お母さんが迎えに来た。